

一級河川鳴瀬川水系 宮床川 宮床ダムの効果(令和4年7月12日～13日)【速報】

宮城県

○宮床ダムでは、令和4年7月12日から13日にかけて、低気圧に伴う大雨により、流域平均の累計雨量が218mm、最大時間雨量では26mmを記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画290m³/sに対し、44.95m³/sを記録しました。

○今回の洪水調節により最大流入時の98.8%(44.40m³/s)を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



(令和4年7月13日17時)

宮床ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	13日 11時 10分	終了	13日 16時 20分
・ダム流域累計雨量	218 mm	(12日 21時 ~ 14日 3時)	
・最大時間雨量	26 mm	(13日 10時 ~ 13日 11時)	
・ダムへの最大流入量	44.95 m ³ /s	(13日 12時 40分)	
・最大流入時の放流量	0.55 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量	44.40 m ³ /s	(約 98.8 %)	

宮床ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 98.8% をダムに貯留しました。

最大流入時の放流量
0.55 m³/s

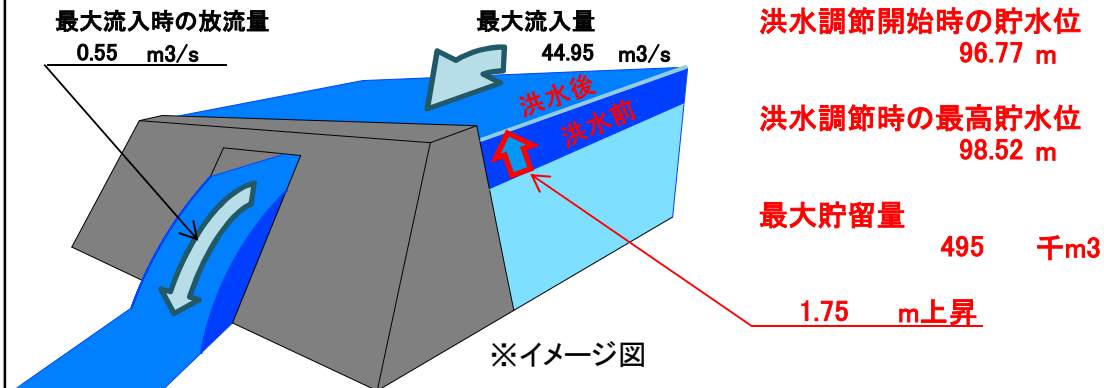
最大流入量
44.95 m³/s

洪水調節開始時の貯水位
96.77 m

洪水調節時の最高貯水位
98.52 m

最大貯留量
495 千m³

1.75 m上昇



○宮床ダムでは、令和4年7月12日から13日にかけて、低気圧に伴う大雨により、流域平均の累計雨量が218mm、最大時間雨量では26mmを記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画290m³/sに対し、44.95m³/sを記録しました。

下流河川の状況写真

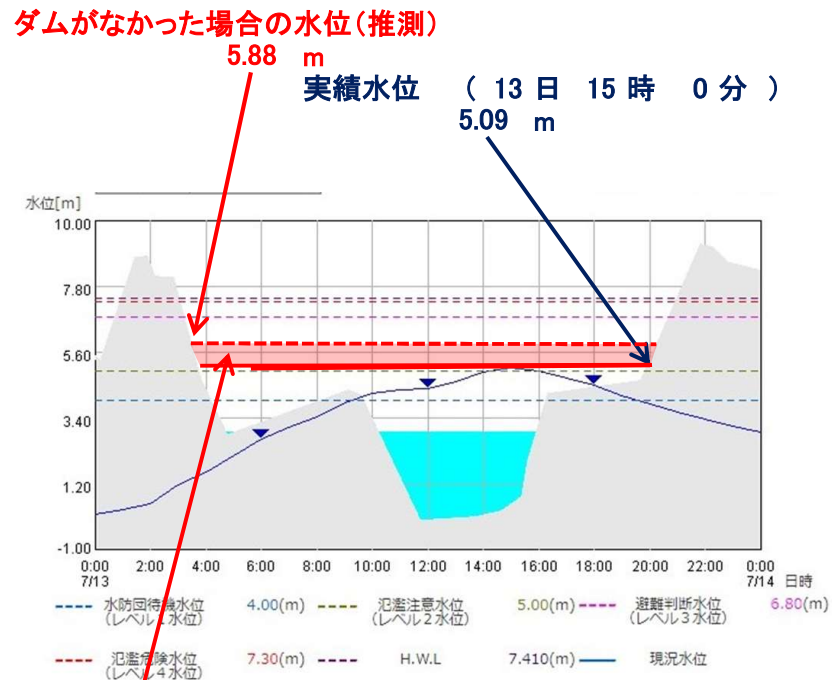


水位 1.92m
流量 約 43 m³/s



一ノ関水位観測所(13日17:00)

吉田川(落合地点)の水位低減効果



ダムにより約0.79mの
水位低減効果を推測